

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業評価

交付金限度額 (A)	107,256,000 円
受入済額 (B)	107,256,000 円
実績額 (C)	107,256,000 円
差引返納 (予定) 額 (B-C)	0 円

No	交付金事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	支出済額 [単位:円]	交付金充当額 [単位:円]	事業実施結果及び効果
1	公共交通実態調査事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により変化する移動ニーズを捉えるための実態調査を行い、地域の現状に即した新しい公共交通を検討する。昨年度に引き続き実施し、今年度は夏の観光シーズンを含め調査を行う。 ②調査委託費、調査に伴う機材借上げ ③委託費2,913千円 通信機器借上料 スマートフォン10,000円×9台×5ヵ月=495,000円 タブレット11,000円×11台×5ヵ月=665,500円 ④バス:(株)東海バス タクシー:(株)伊豆バス、土肥交通(株)、さとづくり総合研究所	令和 3年 4月	令和 4年 3月	2,912,800	2,000,000	新型コロナウイルス感染症の影響により変化する移動ニーズを捉えるための実態調査を行い、地域ごとのニーズを可視化した。昨年度に引き続き実施し、今年度は夏の観光シーズンを含め調査を行った。コロナ後を見据えた地域の現状に即した新しい公共交通を検討を進めるための基礎資料となった。事業費2,912,800円。
2	事業所支援特別追加給付金	①小規模事業者の事業継続支援及び休業要請による感染症拡大防止を図る。 ②事業者への給付金 ③対象44件、一律20万円 事業費8,800千円の内県補助4,400千円(対象事業費の1/2) ④R2.9からR3.3までの任意に月の売上高が昨年度より10%以上減少している事業所	令和 3年 4月	令和 3年 7月	8,800,000	4,400,000	小規模事業者の事業継続支援及び休業要請による感染症拡大防止を図るため事業者への給付金を支給。200,000円×44事業所 事業費8,800,000円。
3	避難所用資機材整備事業	①コロナ禍で災害発生時避難所の感染症対策等の環境衛生に万全を期するため、簡易ベット、ポータブル電源及びソーラーパネル、スポットクーラー等を配備し感染防止効果を計る。 ②消耗品、備品購入費 ③1台簡易ベット:@9,350円×200台=1,870千円 ポータブル電源及びソーラーパネル:@175千円×10式=1,750千円、スポットクーラー:@340千円×1台=340千円 冷風機:@160千円×1台=160千円 ④避難所(松崎町農村環境改善センターほか)	令和 3年 4月	令和 3年 12月	3,818,100	3,500,000	災害発生時避難所の感染症対策等の環境衛生に万全を期するため、簡易ベット、ポータブル電源及びソーラーパネル、スポットクーラー等を配備し感染防止対策を図った。事業費3,818,100円。
4	避難所用無線設備整備事業	①コロナ禍で災害発生時に感染防止のため分散避難する各地区公民館との通信設備の整備を行う。 ②デジタル簡易無線用アンテナ設置工事 ③工事請負費8,000千円(20箇所) ④避難所(地区公民館)	令和 3年 4月	令和 4年 3月	2,145,000	2,000,000	災害発生時に感染防止のため分散避難する各地区公民館(池代公民館以下5箇所)との通信設備(デジタル簡易無線用アンテナ)の設置を行った。事業費2,145,000円。
5	道の駅施設感染症対策事業	①道の駅花の三聖苑におけるトイレの洋式化を行ない使用時のウイルス感染症予防対策を図るもの。 ②トイレ洋式化に係る工事費(4基) ③工事請負費2,600千円 ④道の駅花の三聖苑	令和 3年 4月	令和 3年 12月	2,464,000	2,000,000	新型コロナウイルス感染症の予防対策として道の駅花の三聖苑におけるトイレ4基の洋式化を行った。事業費2,464,000円。
6	地域経済活性化事業	①コロナ収束に向けて地域の活性化を応援 ②地域クーポンの発行に係る経費 ③50%のプレミアムを付与した商品券の発行 2,500円×17,700冊発行、印刷代等事務費1,750千円、計46,000千円の内県補助522千円を除いた45,478千円(補助金) ④松崎町商工会	令和 3年 4月	令和 3年 11月	43,816,500	19,000,000	地域活性化の応援のため、プレミアムを付与した商品券事業を実施。事業費総額43,816,500円(プレミアム付与分42,066,500円、事務経費1,750,000円)7,500円×16,826.6冊=126,199,500円の経済効果があった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業評価

交付金限度額 (A)	107,256,000 円
受入済額 (B)	107,256,000 円
実績額 (C)	107,256,000 円
差引返納 (予定) 額 (B-C)	0 円

No	交付金事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	支出済額 [単位:円]	交付金充当額 [単位:円]	事業実施結果及び効果
7	町内宿泊喚起事業	①新型コロナウイルス感染症により大幅に減少した観光交流客数の回復を図るため、町内宿泊に対する割引クーポン事業(1泊3,000円)により宿泊客を誘致し、宿泊施設への経済効果を図る。 ②宿泊クーポン及び事務経費 ③クーポン 3,000円×9,100枚=27,300千円 事務委託費(周知、換金手数料、事務費等)1,300千円 ④松崎町観光協会	令和 3年 4月	令和 4年 3月	22,589,440	20,000,000	新型コロナウイルス感染症により大幅に減少した観光交流客数の回復を図るため、町内宿泊に対する割引クーポン事業(1泊3,000円)により宿泊客を誘致し、宿泊施設への経済効果を図った。 宿泊クーポン21,486,500円、事務経費1,102,940円、合計22,589,440円
8	町内宿泊者向クーポン事業	①町内宿泊施設利用者に町内の飲食店や土産物店で利用できるクーポン券を発行することで、町内での消費拡大により飲食店等の支援を図る。 ②町内飲食店や土産物店で使用できるクーポン券(宿泊利用で500円のクーポン券) ③クーポン券 500円×100枚×76施設=3,800,000円 事務費(クーポン及びポスター印刷費、換金事務費等)100,000円 ④松崎町観光協会	令和 3年 4月	令和 4年 3月	1,990,500	1,800,000	町内の消費拡大、飲食店等の支援を図るため、町内宿泊施設利用者に町内の飲食店や土産物店で利用できるクーポン券を発行した。クーポン券1,890,500円、事務経費100,000円、合計1,990,500円。
9	交通事業者キャッシュレス導入費補助	①東海バスのキャッシュレス(交通系ICカード)導入支援により、利用者の利便性向上を図り、公共交通利用の促進とコロナ禍における公共交通事業者を支援する。 ②補助金 ③1,150千円(1台あたり)×24台(営業所所属車両)×1/3(事業者負担)×1/4=2,300千円 ④(株)東海バス	令和 3年 4月	令和 4年 3月	2,300,000	2,000,000	利用者の利便性向上と公共交通利用の促進、コロナ禍における公共交通事業者を支援のため、東海バスのキャッシュレス(交通系ICカード)導入支援を行った。 1,150,000円(1台あたり)×24台(営業所所属車両)×1/3(事業者負担)×1/4=2,300,000円。
10	新型コロナウイルス感染症休業見舞金事業	①新型コロナウイルス感染症罹患者の店舗利用等が原因で休業をした事業所に対して、休業の経済的損失について見舞金として交付する。 ②休業見舞金 ③見舞金200,000円×10事業所=2,000,000円 ④感染症罹患者の店舗利用等が原因で休業をした事業所	令和 年 月	令和 年 月	0	0	実績無し
11	庁舎感染防止対策事業(空気清浄機購入事業)	①コロナ禍で役場庁舎内の感染症対策 ②備品購入費 ③空気清浄機140千円×12機 ④松崎町役場	令和 年 月	令和 年 月	0	0	実績なし
12	クラスター対策事業	①クラスターが発生した障害者施設の職員の宿泊場所を確保 ②施設借上料 ③予約分補償153人×@11,460円、施設職員受入費284人×@10,000円、諸費用186,924円 計4,781千円 ④伊豆まつぎ荘	令和 3年 6月	令和 3年 8月	4,780,304	4,500,000	クラスターが発生した障害者施設の職員の宿泊場所(伊豆まつぎ荘)を確保し、感染防止を図った。 予約分補償分+施設職員(284人)受入費=4,780,304円
13	温泉使用料の減免	①感染拡大防止の為、休業や営業制限をしている宿泊事業者の事業継続支援 ②温泉事業会計へ繰り出し、温泉使用料金の減免に係る費用 ③1口32,477円を6,811円に減額した税抜額(@25,666円×38口×3か月=2,925,924円(税込額)2,925,924÷110×100=2,659,930円) ④宿泊業者へ温泉使用料金の減免に係る費用	令和 3年 6月	令和 4年 2月	2,659,930	2,500,000	感染拡大防止の為、休業や営業制限をしている宿泊事業者へ温泉使用料の減免により事業継続支援を行った。 1口32,477円を6,811円に減額した税抜額(@25,666円×38口×3か月=2,925,924円(税込額)2,925,924÷110×100=2,659,930円)

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業評価

交付金限度額 (A)	107,256,000 円
受入済額 (B)	107,256,000 円
実績額 (C)	107,256,000 円
差引返納 (予定) 額 (B-C)	0 円

No	交付金事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	支出済額 [単位:円]	交付金充当額 [単位:円]	事業実施結果及び効果
14	庁内リモート会議環境整備事業	①コロナ感染防止対策として、オンライン会議等の環境を整備するために、Wi-Fi受信ポイントを増設、web会議用端末等の整備を行う。 ②Wi-Fi受信ポイント(DoSPOT)の増設費用、web用パソコン一式の整備費用 ③Wi-Fiスポット増設整備費 600,000円、パソコン2台及び周辺機器600,000円 ④松崎町農村環境改善センター1F、松崎町生涯学習センター4F	令和 3年 月	令和 年 月	0	0	実績なし
15	避難所生活等環境整備事業	①コロナ禍で災害発生時避難所の感染症対策等の環境衛生に万全を期すため、トイレの洋式化などの改修を行う。 ②トイレ洋式化に係る工事費 ③工事請負費17,000千円 ④避難所(旧岩科小学校)	令和 3年 9月	令和 4年 3月	8,745,000	8,000,000	災害発生時の避難所の感染症対策等の環境衛生に万全を期すため、トイレの洋式化などの改修を行った。事業費8,745,000円。
16	PCR検査費用助成	①医療機関等の従事者の自費PCR検査費用を助成する事で、サービス提供体制の維持・確保をし、感染拡大を防ぐ事が目的。 ②医療機関等の従事者のPCR検査費用 ③@15,000円×20人 ④町内の医療機関等及び、町が指定している医療機関等の従事者(町外に所在する場合、松崎町に住所を有している者に限る)	令和 3年 9月	令和 4年 3月	90,000	90,000	医療介護サービス提供体制の維持・確保のため、医療機関等の従事者の自費PCR検査費用を助成。@15,000円×6人=90,000円。
17	公共交通移動ニーズ調査	①新型コロナウイルス感染症の影響により変化する住民、観光客等の移動ニーズを捉えるための調査を行い、地域の現状に即した新しい公共交通を検討する。 ②マイカー移動調査、住民アンケートによる利便性向上施策を検討するための委託費 ③委託費3,500千円 ④マイカー利用者等	令和 3年 9月	令和 4年 3月	1,209,120	606,000	地域の現状に即した新しい公共交通を検討するため、新型コロナウイルス感染症の影響により変化する住民、観光客等の移動ニーズを捉えるための調査を行った。事業費1,209,120円。
18	公衆無線LAN整備事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により変化する社会情勢に対応したテレワークを活用した都市部からの新しいひとの流れの創出を図る。 ②公衆無線LAN整備工事 ③整備工事一式600千円 ④松崎町地域交流館「浜丁」	令和 3年 9月	令和 4年 3月	592,900	500,000	新型コロナウイルス感染症の影響により変化する社会情勢に対応したテレワークを活用した都市部からの新しいひとの流れの創出を図るため、松崎町地域交流館「浜丁」の公衆無線LAN整備工事を実施した。592,900円。
19	地域経済活性化事業(2回目)	①コロナ収束に向けて地域の活性化を応援 ②抽選付地域クーポンの発行に係る経費 ③100%のプレミアムを付与した商品券(額面20,000円を10,000円で販売)の発行 プレミアム分10,000円×3,000冊発行、印刷代等事務費1,400千円、計31,400千円 ④松崎町商工会	令和 3年 9月	令和 4年 3月	31,281,500	20,802,000	コロナ収束に向けて地域の活性化を応援するためプレミアムを付与した商品券事業を実施。事業費総額31,281,500円(プレミアム付与分29,881,500円、事務経費1,400,000円)20,000円×2,988,15冊=59,763,000円の経済効果があった。
20	飲食店クーポン発行事業	①町内の飲食店で利用できる割引クーポンを発行することで、新型コロナウイルスの影響により利用者が激減している飲食店の支援を図る。 ②町内飲食店で使用できる飲食クーポン(1,000円利用毎に300円のクーポン) ③300円×8,666枚=2,600千円、印刷代等事務費400千円、計3,000千円 ④松崎町観光協会	令和 3年 9月	令和 4年 3月	2,148,185	2,000,000	飲食店の支援のための飲食クーポン事業。300円×6,540枚=1,962,000円、事務費用186,185円。1,300円×6,540枚=8,502,000円の経済効果があった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業評価

交付金限度額 (A)	107,256,000 円
受入済額 (B)	107,256,000 円
実績額 (C)	107,256,000 円
差引返納 (予定) 額 (B-C)	0 円

No	交付金事業の名称	事業の概要(計画) ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	支出済額 [単位:円]	交付金充当額 [単位:円]	事業実施結果及び効果
21	事業継続支援給付金	①新型コロナウイルスの影響により売上げ等が低迷している事業者への事業継続支援。 ②事業者への給付金 ③法人一律20万円×80件、個人10万円×270件 ④町が実施した事業所支援特別給付金及び事業支援特別追加交付金の支給を受けた事業者	令和 3年 10月	令和 3年 11月	41,200,000	11,558,000	新型コロナウイルスの影響により売上げ等が低迷している事業者への事業継続支援するための給付金を支給した。法人一律20万円×78件、個人10万円×256件 合計41,200,000円。

183,543,279 107,256,000